

令和7年度

七教第25－373号

令和7年度 亦楽小学校電気設備更新工事

公開数量内訳書

<取扱上の注意事項>

- 1 本内訳書に記載されている数量は参考数量であり、本内訳書は工事請負契約書に記載される設計図書には含まれない。
- 2 公開数量は、設計変更や出来高計算等の対象数量となるものではない。
- 3 公開数量は、公共建築工事積算基準、公共建築数量積算基準及び公共建築設備数量積算基準の最新版に準拠している。
- 4 本内訳書に疑義があるときは、公開数量に関する質問書に入札参加予定者が自ら作成した内訳及びその根拠（部位別及び階別の集計表）を明示した数量見積書を添付して質問することができる。（細目は、工事担当に問い合わせのこと。）

七ヶ浜町

（数量公開用）

[illegible]

積 算 総 括 表			
工 事 名	令和7年度亦楽小学校電気設備更新工事		
工 事 費	金 円(消費税を含む)		
工事日数			
項 目	名 称	金 額 (円)	摘 要
A	直接工事費		
B	共通仮設費		
C	純工事費		
D	現場管理費		
E	工事原価		
F	一般管理費等		
G	同上(契約保証費)		
H	工事価格合計		
	改め		
	消費税等相当額		
	総 合 計		

共 通 費

主たる工 事の種別	工事種目	直接工事費(A)	共通仮設費(B)			純工事費(C)
			共通仮設費率	補正率	共通仮設費	
電 気 工 事 （ 改 修 ）	一般工事					
	共通仮設費(積上分)					
	現場管理費(積上分)					
	小計					
	処分費					
	合計					
	工事種目		現場管理費(D)			工事原価(E)
			現場管理費率	補正率	現場管理費	
	一般工事					
	共通仮設費(積上分)					
	現場管理費(積上分)					
	小計					
	処分費					
	合計					

工事番号 七教第25-373号

工事名称 令和7年度亦楽小学校電気設備更新工事

発注者 七ヶ浜町

工 期

監 督 員 事 務 所 の 有 無

前払金支出割合による一般管理費の補正

前 払 い 金 支 出 割 合

契 約 保 証 費 の 有 無

消 費 税 率

一般管理費等(F)		
一般管理費等率	補正率	一般管理費
契約保証費(G)		
工事価格(H)=(E)+(F)+(G) (税抜き)		
	改め	
消費税相当額		
工事価格(税込み)		
(税込み)		

書 記 内 別 目 項

[illegible]

明細書

[illegible]

明細書

[illegible]

明細書

[illegible]

明細書

[illegible]

明細書

[illegible]

明細書

[illegible]

令和 7 年度 亦楽小学校電気設備更新工事

設 計 図

図 番	図 面 名 称
E - 00	表紙・図面リスト
E - 01	電気設備改修工事特記仕様書
E - 02	配置図
E - 03	受変電設備 単線結線図

電気設備改修工事特記仕様書【令和 7 年 4 月版】

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名	令和7年度 赤糸小学校電気設備更新工事					
2. 工事場所	セツ浜駅より鯖島線田原4番地の1 地内					
3. 建築物表	建物名称	構造	階数	延べ面積(m ²)	建築面積(m ²)	消防法施行令別表一による用途区分
	赤糸小学校校舎	R C造	3階			

4. 工事項目（○印のついたものを適用する。）

工事種目	建築物及び 屋外	工 事 種 別	屋 外	備 考
・電灯設備				
・動力設備				
・電熱設備				
・常備保護設備				
○変圧設備				
・電力分配設備				
・受電設備				
・構内情報通信網設備				
・構内交換設備				
・情報表示設備				
・映像・監視設備				
・拡声設備				
・排導支援設備				
・テレビ共同受信設備				
・監視カメラ設備				
・駐車場管制設備				
・防犯・入室管理設備				
・自動火災報知設備				
○火災警報制御装置				
・構内電話機				
・構内通信経路				外灯設備を含む
・テレビ電波障害防止				
・その他工事	別紙仕様書による			

5. 指定部分 ※ なし ・ あり（工 期：令和 年 月 日）（対象部分： ）
6. 概成工期 ※ なし ・ あり（工事工期より 日前）

Ⅱ. 特記仕様書

（１）特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁庁舎整備部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編、令和４年版）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編、令和４年版）、国土交通省大臣官庁庁舎整備部監修、環境課監修の「公共建築改修工事標準計画」（電気設備工事編、令和４年版）」による。

（２）機械設備工事及び建築工事と本工事に関わる場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。なお、機械設備工事の「特記仕様書」は（ア）図、建築工事の特記仕様書は（イ）図による。

（３）本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して、週休２日について取り組む内容を協議したうえで工事を実施する週休２日促進工事である。監督職員は、受注者が作成する「現場所留日」が記載された「実施工程表」等により、対象期間内の現場所留日数を確認する。発注者は、現場所留日の達成状況を確認し、取組が未達成の場合は労務費の補正係数及び現場管理費の補正係数を算出後、請負代金額のうち労務費補正分及び現場管理費補正分を減額変更する。

2. 特記事項

（１）項目は番号に○印の付いたものを適用する。
（２）特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付いた場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用するものとする。

章	項	目	特 記 事 項															
Ⅰ	①	適用基準等	※ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号) ※ 宮城県再建設工事元請・下請関係適正化要綱(最新版) ※ 宮城工事手続振替受領票(国土交通省大臣官庁庁舎整備部監修、令和5年版) 及び工事手続振替引渡ブック(電気設備工事編)(国土交通省大臣官庁庁舎整備部監修、令和5年版)															
		機 材 等	※ 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受けるものとする。 ※ 本工事に使用する材料の選定及び配当に当たっては、「県有施設のリソースマニュアル」に留意し、腐食性有機化合物の放出による健康への影響に配慮すること。 ※ 使用する材料のホルムアルデヒド仕様は、日本産業規格及び日本森林規格のF☆☆☆☆規格品、壁装材が協会規程適合品または同等品。化学物質安全管理データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。															
		機材の品質・性能証明	本工事着手前に機器製作図を提出し、監督職員の承認を受ける。 また、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」(一社)公共建築協会)によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出するものとする。															
		保 険	本工事着手前に工事目的物及び工事材料等を、本工事完了後引渡し期日まで火災保険及びその他の保険に付し、写しを監督職員へ提出する。 本工事は、公共職業安定所の紹介する者の雇い入れに努める。															
Ⅱ	⑤	施 用	工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書を作成し、監督職員に提出する。 工事の施工に先立ち、工務総括作業要領書及び施工図等を作成し、監督職員の承認を受ける。															
		施工計画書・施工図等																
		手続き	工事の着手、施工及び完成において、官公署その他関係機関への必要な諸手続き等は監督職員と協議の上、受注者が逐次行うこととする。なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。															
		施工条件	別途の施工条件明示書による。															
Ⅲ	⑨	工事の一時中止	工事発注契約第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、工事の続行に供員中止期間における工事現場の管理責任を提出すること。本計画書には、中止時点における工事の進捗率、投入材料及び建設機械等の調査、中止期間中の体制及び工事現場の維持管理に関することを記載すること。 請求額が500万円を超える場合は、工事実績情報を登録する。															
		工事実績情報の登録(GORINS)																
		事故報告	受注時、変更時及び完成時にあらかじめ監督職員の承認を受け、登録手続きを行い、工事カルテの受領証を、監督職員へ提出すること。 施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、「事故報告書」を別に指示する期日までに監督職員に提出する。															
		電気保安技術者	電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。															
Ⅳ	⑬	工事用電力、水、他	本工事に必要な工事用電力、水などの費用は引渡まですべて受注者の負担とする。															
		工事用仮設物	構内につくることが ※ できる ・ できない															
		監督職員事務所	設けなし ・ 設ける （ 号 ・ 工務工務工事）															
		足場、さん積棚	・ 別契約の関係業者が設置したものとは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 なお、枠組足場を設ける場合は、「手すり先行立法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月改訂)にもとづき、二段手すり及び二層の木橋を有するものであることが求められる。															
Ⅴ	⑰	工事表示板	※ 設置する 設置枚数 1枚 養生工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県土木部管轄課・設備室制定)により設置する。 ・ 設置しない															
		工事用通路	※ 指定しない ・ 指定する (図示)															
		発生材の処理等	発生材の処理 ・ 引渡しを要するもの () ・ 特別管理産業廃棄物 (P C B使用機器) ・ 変入施設・所在地 : () ・ 現地で利用可能な資源を確保するもの () ・ 再利用化を図るもの ()															
			種 類 受 入 施 設 名 所在地(k.m) 備 考 ・ その他特定産業廃棄物 () ・ 変入施設・所在地 : () ・ その他管理型産業廃棄物 () ・ 変入施設・所在地 : ()															
Ⅵ	20.	残土処理	※ 構内指示の場所に敷き出し ・ 構内指示の場所に堆積 ・ 構外搬出															
		前倒施工	前倒施工における設備機器の固定は「建築設備設計指針・施工指針 2014年版」((株)建築研究所監修)による。本工事の施設分類は () 特定の施設 () 一般の施設 () で地域係数は1とし、設計用標準水平震度は下表のとおりとする。なお、() 内の数値は防災支障の機能の機能に適用する。 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">施設場所</th><th colspan="2">設計用標準震度</th><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr></thead><tbody><tr><td>上層部、廊上及び塔屋</td><td>2.0 (2.0)</td><td>1.5 (2.0)</td><td>1.5 (2.</td></tr></tbody></table>	施設場所	設計用標準震度		特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層部、廊上及び塔屋	2.0 (2.0)
施設場所	設計用標準震度		特定の施設		一般の施設													
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器												
上層部、廊上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.															

[illegible]

電 気 保 護 設 備	1. 工事範囲	・ 受電部	・ 引下導線	・ 接地極埋設			
	2. 受電部	・ 変圧	・ 機上導体	・ 笠木（別造）など			
	3. 避雷導線	・ 引下導線	・ 構造体利用				
	4. 接地極	※ 接地極埋設	・ 構造体利用（測定時期	回数			
	5. 測定用補助接地極	・ 設置					
受 電 電 機 設 備	① 工事範囲	○ 機器類					
	② 電気方式	○ 高圧 三相3線式 6kV 50Hz ・ 低圧 三相3線式 200V ・ 低圧 単相3線式 100V/200V					
	③ 引込ケーブル	・ EM-CET3B [※] ○ EM-CET60 [※] ・ EM-CE3B [※] -9C ○ EM-CE60 [※] -3C					
	④ 配電盤	・ 屋内形 ○ 屋外形（防塵処理及び結露対策を施す） ○ キュービクル配電盤 ・ 高圧閉鎖配電盤					
	5. 主遮断装置	※ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器（PF-S） ・ 高圧交流遮断器（CB） 定格遮断電流 kA					
	⑥ 高圧機器類	○ 油入式 ・ モールド ・ 手動 ・ 電動 ・ 電磁					
	⑦ 変圧器	○ 単相変圧器 75kVA ○ 三相変圧器 50kVA （油入式：JIS C4304-2013適合品 乾式：JIS C4306-2013適合品）					
	⑧ 進相用コンデンサ	・ 低圧 ○ 高圧 ○ 油入式 ・ ガス式					
	9. リアクトル	・ 6% ・ 13% ・ 油入式 ・ モールド					
	10. 自動力率制御装置	・ メーターリレー形 ・ 静止形					
	11. 測定用補助接地極	・ 設置					
電 力 貯 蔵 設 備	1. 直巻電線装置	※ 非常用照明器具電源、受電電設備制御電源用 ・ 受電電設備制御専用 ・ 非常用照明器具専用 蓄電池 ・ 鉛蓄電池（ ・ HS ・ CS ・ MS ・ 長寿命形MSE ・ ） ・ アルカリ蓄電池（ ・ AH ・ AMH ・ ） ・ リチウムイオン蓄電池（ ・ ）					
	2. 交流無停電電源装置	用途（ ・ ） ・ 蓄電池（ ・ HS ・ CS ・ MSE ・ 長寿命形MSE ・ ） ・ アルカリ蓄電池（ ・ AH ・ AMH ・ ） ・ リチウムイオン蓄電池（ ・ ）					
発 電 機 設 備	1. 工事範囲	・ 機器類					
	2. 形 式	・ 簡易形 ・ キュービクル式 ・ オープン形 ・ 屋外形 ・ 屋外形					
	3. 発電機	電気方式 相 線式 50Hz 電圧 V 定格出力 kVA 運転時間 時間					
	4. 原動機	種類 ・ ディーゼル ・ ガスタービン 定格出力 kW以上（ PS以上） 始動方式 ※ 電気式 ・ 空気式 冷却方式 ・ ラジエータ式 ・ 水冷循環式					
	5. 燃 料	種類 ・ 軽油 ・ 灯油 ・ A重油 燃料小出槽 ・ L ・ あり（ ・ 別途 ・ 本工事） 主計油槽 ・ なし					
	6. 太陽光発電装置	太陽電池モジュール公称出力 kW パワーコンディショナ 相 線式 定格電圧 V 定格出力 kW 自立運転 ・ 有 ・ 無 蓄電池 ・ 有（定格容量 kWh） ・ 無					
	7. 系統連系	・ 有 ・ 無					
構 内 交 換 設 備	1. 工事範囲	・ 交換機 ・ 電話機 ・ 配線（ ・ 全部 ・ 端子盤以降）					
	2. 電話交換機	形式 形式 回線数 局線 回線 内線 ・ ボタン電話装置 ・ デジタルPBX ・ IP-PBX ・ VoIPサーバ					
	3. 電話機への配線	電話機1台につき、下記のものを見込む。 ・ EM-T1EF0.6S-SC（ ・ 20m ・ ） ・ EM-EBT0.4-2P（ ・ 20m ・ ） ・ ワイヤロープロテクタ（ ・ 樹脂製 外形寸法約20×8）1.5m					
	4. ローテーションアウト レット（亀甲形）	※ 一般電話用 個（ ・ 納入する ・ 取り付ける） ※ 銅合金製 ・ アルミ製					
	5. 保安器用接地	※ 本工事 ・ 別途工事					
通 信 ・ 情 報 設 備	1. 工事範囲及び施工方法						
	項目	配 管	配 線	機 器 類	合 成 樹 脂 管 配 線	金 属 管 配 線	ケ ー ブ ル 配 線
	・ 構内情報通信網	・	・	・	・	・	・
	・ 情報表示	・	・	・	・	・	・
	・ 映像・音響	・	・	・	・	・	・
	・ 伝送	・	・	・	・	・	・
	・ 誘導支援	・	・	・	・	・	・
	・ テレビ共同受信	・	・	・	・	・	・
	・ テレビ電圧降下防除設備	・	・	・	・	・	・
	・ 監視カメラ	・	・	・	・	・	・
	・ 駐車場管理設備	・	・	・	・	・	・
・ 防犯・入退室管理	・	・	・	・	・	・	
構 内 情 報 通 信 機 器 類	1. 工事範囲及び施工方法						
	項目	配 管	配 線	機 器 類	合 成 樹 脂 管 配 線	金 属 管 配 線	ケ ー ブ ル 配 線
	・ 構内情報通信網設備	種類 ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 1000BASE-T ・ 100BASE-SR					
	2. 情報表示設備	・ 親時計 回線（ ・ ※ 壁掛形 ・ 自立形） ・ 電子式チャイム組込 ・ プログラムタイマ組込					
	4. 映像・音響設備	・ 増幅器 W ・ VTR（ ・ DVD ・ BD ・ S-VHS ・ ） ・ プロジェクタ（ ・ ※ 前面投射式 ・ 背面投射式 ・ ） ・ 音声 ・ CD ・ オーディオレコーダー（ ・ ）					
	5. 拡声設備	・ 一般放送用 ・ 非常放送兼用 ・ 増幅器 W（ ・ ※ 卓上形 ・ ） ・ イクスターホン ・ トイレ等呼出装置 ・ 音声誘導装置					
	7. テレビ共同受信設備	・ テレビアンテナ（ ・ AU ・ CSBSA ・ CSA ・ ） ・ 地上波アンテナマスト（ ・ ※ 壁面取付形 ・ 自立形） ・ BSアンテナマスト（ ・ ※ 壁面取付形 ・ 自立形） ・ 電界強度測定及び受信設備（ ・ ※ 全チャンネル）					
	8. テレビ電圧降下 防除設備	・ 事前調査 ・ 機器類					
	9. 監視カメラ設備	・ 白黒方式 ※ カラー方式 ・ 伝送方式（ ・ アナログ ・ ネットワーク）					
	10. 駐車場管理設備	・ 管制盤 ・ 検知器（ ・ 光線式 ・ ループコイル式） ・ 信号灯・警報灯 ・ 発車機 ・ カードゲート ・ カードリーダー					
	11. 防犯・入退室管理設備	・ 接地工事（ ・ ※ 本工事 ・ 別途）					
火 災 報 知 設 備	1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器類					
	2. 火災警報装置	・ 壁掛機 ・ 自立形 ・ 受信機 型 級 回線（ ・ アドレス） ・ 複合装置 型 級 回線（火報 回線、自動閉鎖 回線、ガス漏れ 回線） ・ 別受信機 型 級 回線 ・ 警報伝送器 専用形（ ・ 埋込形 ・ 露出形） ・ 屋内消火栓箱に組み込み ・ 感知器類 型用 総数 個（ ・ 自動試験機能付）					
	3. 非常警報装置	・ 非常ベル（自動式サイレンを含む） ・ 非常放送装置					
	4. 自動閉鎖装置	・ 運動制御器 ・ 自動閉鎖装置（ ・ 防火戸用 ・ 防煙ダンパ用 ・ 防火シャッター用） ・ 感知器					
	5. ガス漏れ火災警報装置	・ 受信機 回線（ ・ 都市ガス用 ・ 液化石油ガス用） ・ 単独（ ・ 壁掛形 ・ 自立形） ・ 検知器 ・ 併設 ・ 運動 ・ 定格電圧（ ・ AC100V ・ DC24V） ・ ガス検知出力信号（ ・ 有電圧出力方式 ・ 無電圧接点方式）					
	6. 消火器類	・ 消火器 種類 ・ 数量 ・ 本 ・ 消火器収納箱 仕様 材質 数量 面					
	工事名称		令和7年度 市				
	図面名称		電気設備				
	七ヶ浜町						

1. 工事範囲

2. 監視制御対象箇所

3. 表示操作盤

4. 監視制御装置

・ 配管

・ 配線

・ 機器類

・ 動力設備

・ 受変電設備

・ 発電設備

・ 火災報知設備

・ 壁掛形

・ 自立形

・ 組込み機器

・ 構成機器

・ グラフィックパネル

・ 監視操作装置

・ 信号処理装置

・ 補助記憶装置

・ 帳票用印字装置

・ 内蔵液晶ディスプレイ

・ 伝送装置

・ 記録装置

・ 分散処理装置

・ 電話装置

1. 工事範囲

2. 電圧方式

3. 布設方法

4. 柱上機器

5. 高圧ケーブルの
端末処理

6. その他

7. 外灯設備

8. 沈下対策

9. 標識シート

10. 予備配管

・ 管路

・ 配線

・ 機器類

・ 高圧 三相 3 線式 6 kV 50 Hz

・ 低圧 三相 3 線式 200 V

・ 低圧 単相 3 線式 100 V / 200 V

・ 低圧 単相 2 線式 100 V

※ 地中埋設式（ ・ FEP ・ 厚膜電線管 ・ GLT ） ・ 架空線式

※ 一般用 ・ 耐湿性じん用

※ 地絡保護付付き（ ※ 方向性 ・ 無方向性）

※ 一般用 ・ 耐塩用

※ 一般用 ・ 耐塩用

屋外側 ※ 一般用 ・ 耐塩用

※ 処置者銘板取付（屋外側各、緑名、作業日、氏名を表示）

東北電力（株）外線工事基準（架空線路）に準ずる。

・ 定格電圧

・ W

地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は、沈下対策を施す。（ ）

・ 高圧ケーブル ・ 低圧ケーブル

屋外キュービクルから第 1 ハンドホールまでの予備配管（FEP100：1本）を設ける。
分電盤、動力盤から建物へのハンドホールまでの予備配管（FEP80：2本）を設ける。

1. 工事範囲

2. 用途

3. 施工方法

4. 標識シート

・ 管路

・ 配線

・ 電話用

・ 時計、伝呼用

・ 火災報知用

※ 地中埋設式（ ・ FEP ・ 厚膜電線管 ・ GLT ） ・ 架空線式

※ 弱電用

1. 特記事項

①施工計画書には産業廃棄物処理計画に記載するとともに、解体施工前に事前調査を行い、その結果を「指定様式『建設副産物処理表（施工前調査表）』」としてあらかじめ監督職員へ提出すること
②搬出物品の一切については、有害物質の有無について改めて調査を行い、その結果を「指定様式 2-2 建設副産物処理表（搬去品調査表）」として監督職員へ提出すること
③上記②により新たな有害物質等の含有又は含有の可能性のある搬出物品を確認した場合には、速やかに監督職員と協議するとともに、産業廃棄物処理計画の変更を行い、監督職員の確認を得たうえで処理・処分すること
④搬出物の取扱については、関係法令等にない適切な処理・処分を行うとともに、その結果を「指定様式 2-3 建設副産物処理表（最終）」として監督職員へ提出すること

表 2 「機器取付高さ」 図面に特記なき場合は下表による。ただし、これよりがたい場合は監督員と協議する。 設 備

電力共通	電力	配 線	備 考
	取引用計器	地上～室中心	約 1,200
	引込開閉器	床面～中心	1,800～2,200
	分電盤	床面～中心	1,500(上横 900以下)
	スイッチ（一 般）	床面～中心	1,300
	“（和 室）”	“	1,200
	コンセント（一 般）	“	“
	“（電 気）”	“	150～200
	“（台 上）”	台上～中心	100
	“（ファン用）”	床上～下端	ファン下端
	“（厨 房）”	床面～中心	800～1,000
	“（庫 裏）”	“	1,300
	“（換気室）”	“	500～1,000
	“（土 間）”	800～1,300	
	ブラケット（一 般）	床面～中心	2,100～2,300
	“（牆 境）”	2,000～2,500	
	“（鏡 上）”	鏡上端～中心	150
	避難口誘導灯	床面～下端	1,500以上
	廊下通路誘導灯	床面～上端	1,000以上
助	壁掛型制御盤	床面～中心	1,500(上横2,000以下)
	開閉器具	“	1,500
力	電燈開閉器用ボタン	“	1,300
	非常停止ボタン(座所付)	床面～中心	400, 900
身	乗付ボタンホン(座機)	“	1,300
	“（交換機）”	“	1,100
者	廊下表示灯(環旧ボタン付)	“	1,300
用	身理表示ランプ	“	1,500
	スイッチ	“	1,100

名 通 信 測 点	取付高 (mm)
引込線埋め高	地上～引込点
集合器受取器	天井下～上横
銅子線(廊下、室内)	床面～上横
銅子線	床面～中心
壁付アウトレット(一 般)	床面～中心
“（和 室）”	150～200
時計	壁掛形縦時計
子時計	床面～中心
壁掛型スピーカ	1,500(上横2,000以下)
壁付アナログタ	“
声	壁付インターホン（一 般）
“（身体障害者）”	床面～中心
通	壁付アウトレット（一 般）
“（和 室）”	床面～中心
備	換気取込機
床	床取コネク（一 般）
管	表裏管
電	壁付換気機
表	ペル・プザ、チャイム
示	壁付押しボタン（一 般）
等	“（身体障害者玄関）”
受	受電機
配	配受電機
火	機器収容箱
火	受電機
電	電
報	表示灯
器	液化石油ガス用検知器
報	都市ガス用検知器（報警）
	（重警）

表 1 「完成書類」 引き渡し時には下記の書類を提出する。

名 称	完 成 書 類	部数	名 称	完 成 書 類	部数
1 完成図書	當橋工事完成引渡承諾 (令和 7 年 4 月 1 日版)	1 部	6 管理の手引き	A 4 版：チューブ式ファイル (5 取扱説明書と合本可)	1 部
2 完成図 (縮小)	白銀橋小製本 A 3 版二つ折り	2 部	①工事概要書 ②機器完成図 ③機器別取扱説明書 ④安全に関する書類 ⑤緊急連絡先一覧表		
3 完成図・施工図 (電子データ)	DWG又はDXF形式のCADデータ及び PDF形式	C D 1 枚	7 工事写真 ①施工写真 ②完成写真	A 4 版：チューブ式ファイル (着手前、施工状況、完成後の各写真) A 4 版：完成層に添付	1 部 2 部
4 機器完成図 ①機器別完成図 ②器材検査成績書 ③器材検査成績書 ④工場試験成績書 ⑤竣工後検査成績書 ⑥現場交付試験成績書 ⑦総合運転転成績書	A 4 版：チューブ式ファイル	2 部	8 工事に關する書類 ①施工計画書 ②施工要領書 ③承認書・確認書 ④協議書 ⑤打合せ議事録 ⑥工事通格文は日報 ⑦安全に關する書類 ⑧廃棄物管理責任の写し ⑨官公庁への届出事	A 4 版：チューブ式ファイル (4 機器完成図と合本可)	1 部
5 取扱説明書 ①保守に関する案内書 ②機器取扱説明書 ③緊急連絡先一覧 ④各種保証書	A 4 版：チューブ式ファイル	1 部	9 工事に關する承諾 確認書	A 4 版：チューブ式ファイル (4 機器完成図と合本可)	1 部

注記：機器参考図について

本図面中で、機器の品質・グレードを規定する目的で機器の寸法形状や諸元を参照図として記載している。
これらのものについては、その品質・性能が図面と同等級もしくはそれ以上のものを使用するものとする。

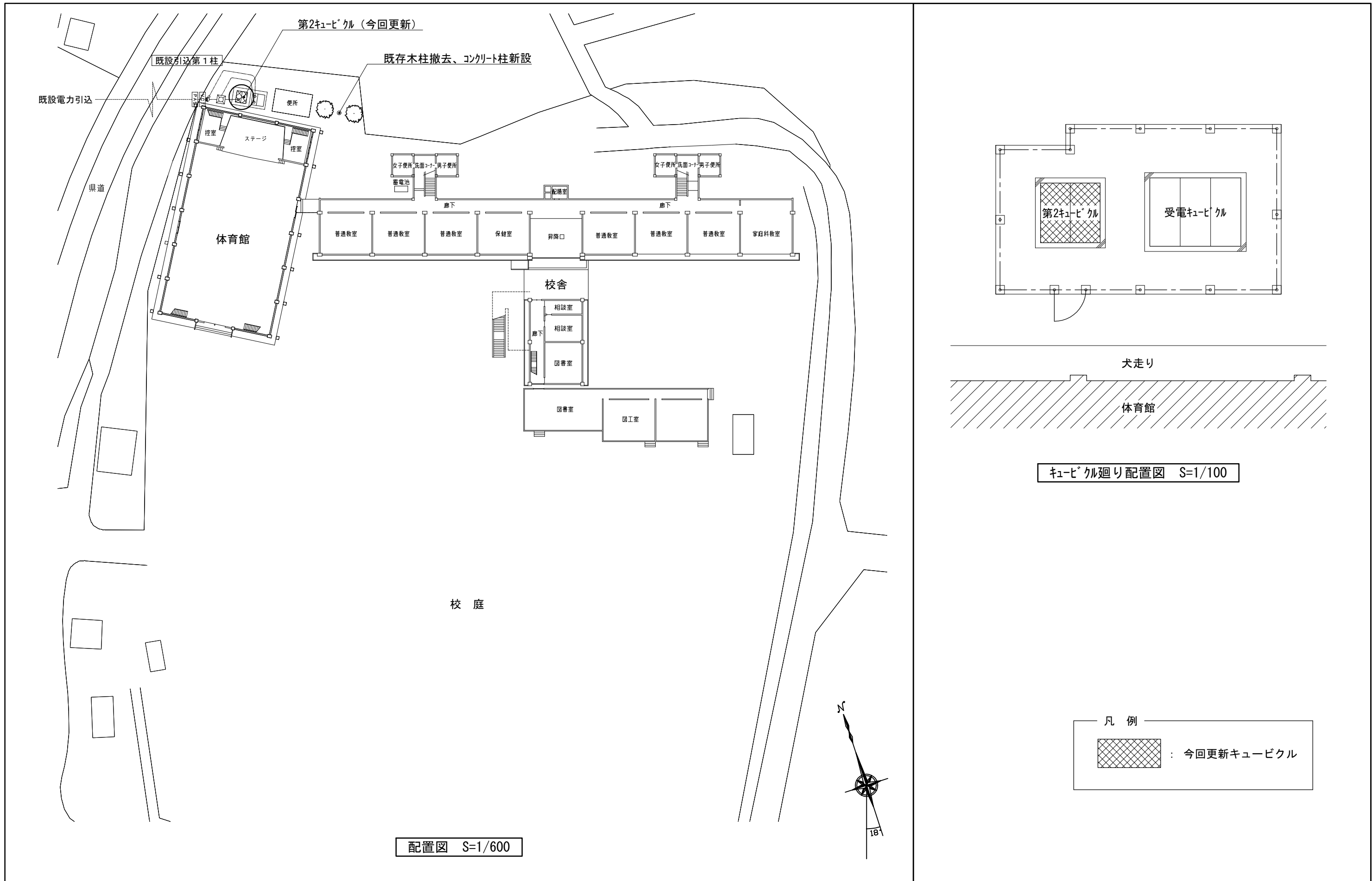
楽小学校電気設備更新工事

全 業

図面番号

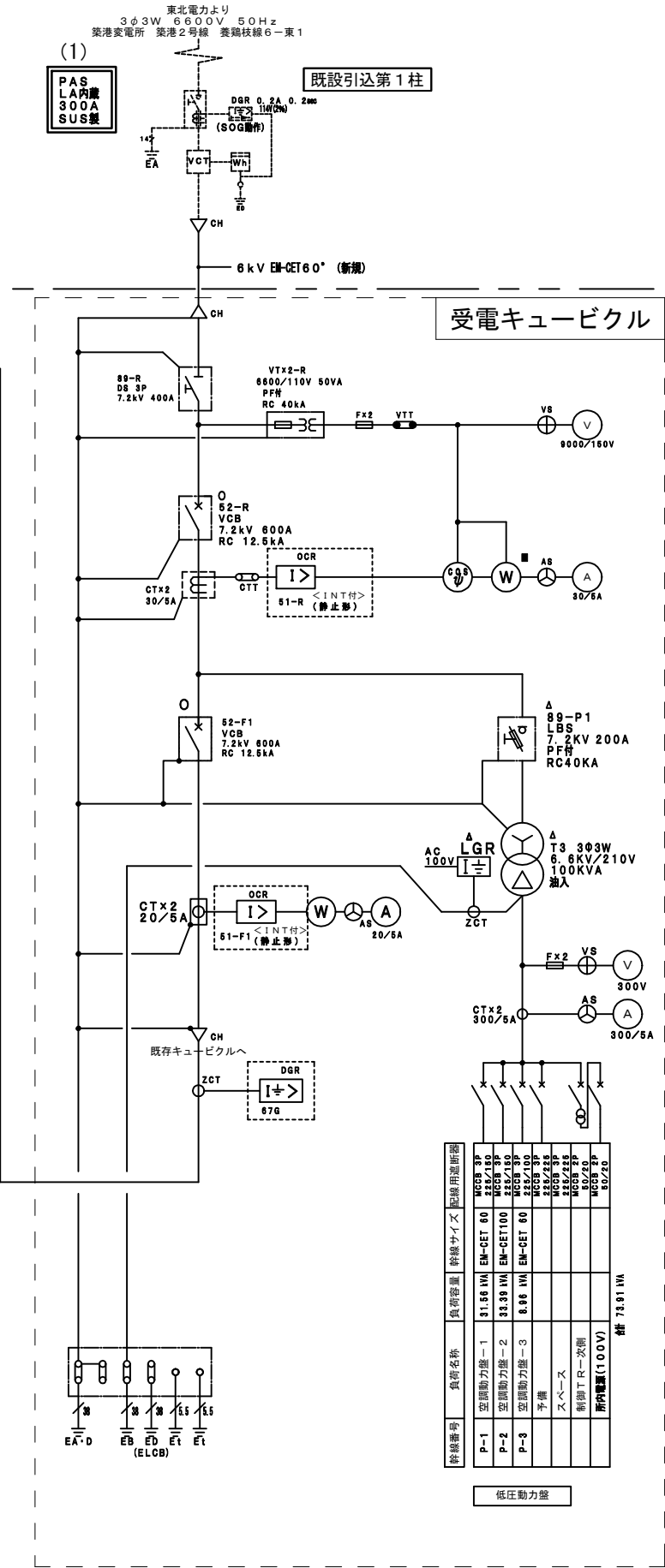
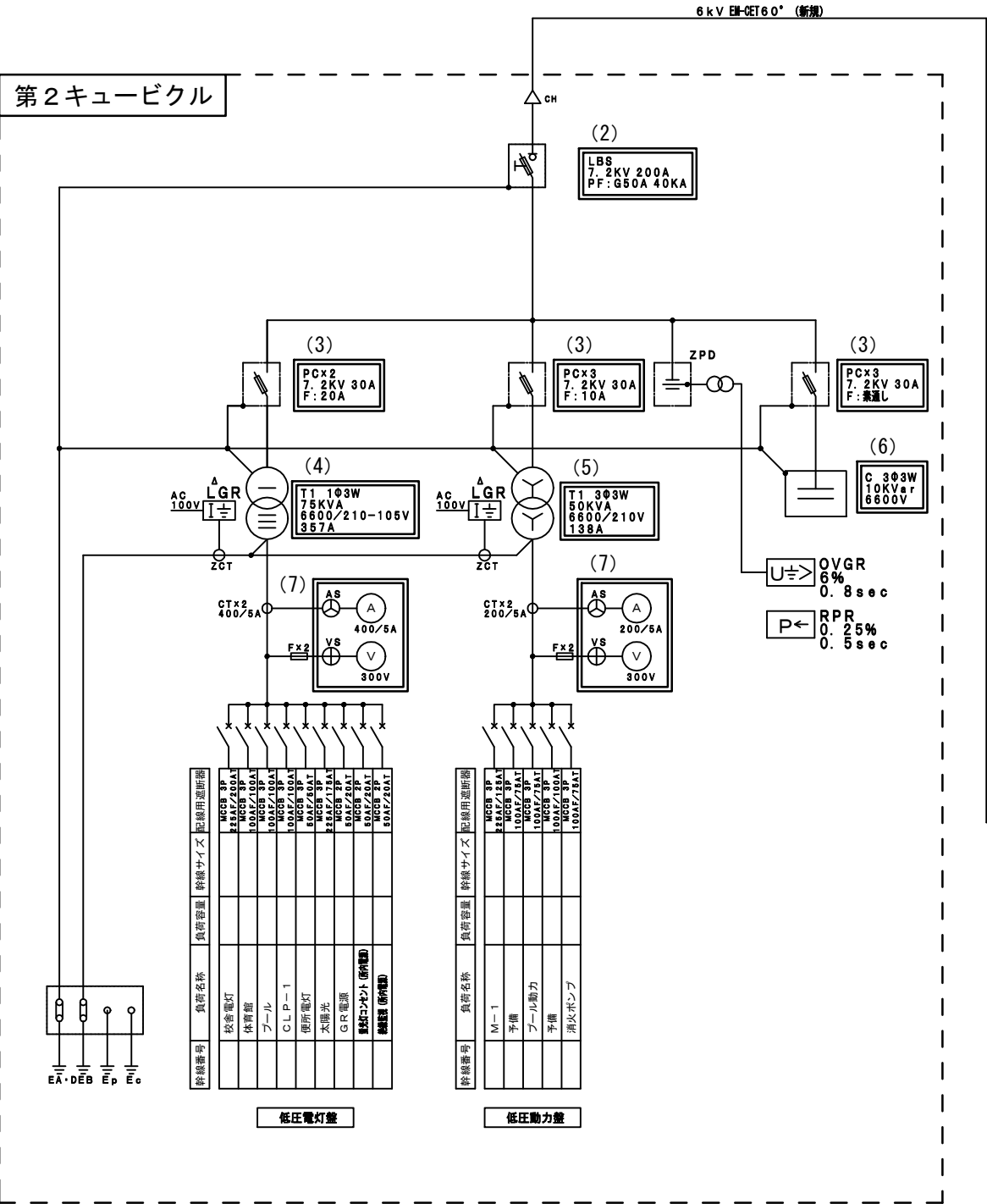
E - 0 2

改修工事特記仕様書



特 記	工事名称 令和7年度 亦楽小学校電気設備更新工事	図面名称 配置図	図面番号 E－02
		縮 尺 S=1/600 , 1/100 (A3)	

第2キュービクル



今回更新概要

- (1) 高圧気中開閉器の更新 1台
 - (2) 高圧交流負荷開閉器の更新 (ヒューズ予備品含む) 1台
 - (3) 変圧器用及びコンデンサ用高圧カットアウトスイッチ (8個) の更新 (ヒューズ予備品含む)
 - (4) 電灯変圧器の更新 (油入トッランナー) 1台
 - (5) 動力変圧器の更新 (油入トッランナー) 1台
 - (6) 高圧コンデンサの更新 (油入) 1台
 - (7) 電圧計・電流計・カムスイッチの更新 1式
 - (8) 屋内運動場裏の木柱をコンクリート柱へ交換 (CP8-14-200) 1本
- ※接地工事E・E・Eは、既存再利用 (再取付)

<凡 例>

記号	機 器 名 称	記号	機 器 名 称
DS	所 路 器	AS	電流計切替器
VCB	真空遮断器 (手動)	VS	電圧計切替器
LBS	高圧負荷開閉器	Wh	電 力 計
VCTT	高圧真空接触器	W	電 力 計
SC	高圧真空コンデンサ	A	電 流 計
Tr	変圧器 (油入)	V	電 圧 計
SR	直列リアクトル	COSφ	力 率 計
ZCT	零相変流器	DGR	地絡方向継電器
VT	計器用変圧器		
CT	計器用変流器		
UVR	不足電圧継電器	EC	特別第C種接地工事
OCR	過電流継電器	EA	第A種接地工事
TC	トリップコイル	EB	第B種接地工事
CTT	試験用電流端子	ED	第D種接地工事
VTT	試験用電圧端子	Et	測定用
LGR	漏電火災警報器	VCT	取引用変成器
		PAS	気中負荷開閉器
		LA	遮 断 器

<警報>

記 号	内 容
○	状 態
■	計 測
△	異常状態

特 記

工事名称

令和7年度 亦楽小学校電気設備更新工事

図面名称

受変電設備 単線結線図

縮 尺

NS

図面番号

E-03